



第1858回 例会

2012-13年度RI会長: 田中 作次
 第2640地区ガバナー: 北中 登一
 創立: 昭和49年5月15日
 会長: 橋本隆
 幹事: 吉本正美
 会報: 前田吉彦



VOL. 39 No. 16

2012年10月31日(水)

事務所: 田辺市下屋敷町81-10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会: 毎週水曜日 12:30~

司会者 橋本 隆 会長

唱歌

“紅葉”

福留 栄仁 君



ヴィジター

和歌山RC 竹中 喜廣 様

田辺RC 榎本 長治 様

出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
52名	3名	11名	77.55%
10月17日修正出席率 100%			

ニコニコ箱

(敬称略)

◇お世話になります。 田辺RC 榎本 長治 様

◇新入会員 福留栄仁君 卓話頑張ってください。

藍畑・後藤・平野・木村・畔田・中川・小倉・岡本・坂本・武田・竹村・谷峯・谷本・玉置・上原・早稲田・山本・吉田・吉本

◇1ヶ月ぶりの復帰です。入院中お世話になった方々有難うございました。減塩、減酒、品行方正で頑張ります。 愛須



◇愛須君復帰おめでとう。 橋本・丸山 博・坂本

◇地区大会で橋本会長、吉本幹事、お疲れ様でした。 谷中

◇宮城県 女川町、南三陸町、志津川町を視察研修をしてきました。現場は無惨で声も出ませんでした。 泉

◇谷中さん酒に酔って私の脇腹をひねらないで下さい。 癖かなー。焼酎何杯も作ってくれて有難う。 佐田

◇お花頂きます 福留

◇お花頂きます 福留

◇お花頂きます 福留

会長報告

■本日のプログラムは新会員卓話として新会員の福留栄仁君です。後ほど、よろしくお願い致します。

■10月27日(土)、28日(日)地区大会が開催されました。27日(土)は吉本幹事と私、会長が参加致しました。28日(日)は多数の会員が参加してくださいました。ご苦労様でした。

■ガバナー事務所より「国際ロータリー2013年規定審議会の立法案集」のデータが送られてきました。RI(国際ロータリー)のホームページに掲載されたものです。2013年4月21~26日、米国にてRI規定審議会が開催される予定で、2013年2月頃、各クラブが賛成・反対等の見解を提出する見込みです。「立法案」は400ページにも及ぶ膨大なものです。ご入用の方はPDFでお渡ししますので、事務局迄お申し付けください。

■本日は奉仕食となっております。ご協力よろしくお願ひいたします。

幹事報告

■例会日時変更

◎和歌山南RC

11月30日(金) → 11月30日(金) 12:30~

場所: ルミエール華月殿 <例会場変更>

■メイクアップ

◎10月28日(日) RI 2640地区2012-2013年度地区大会 地区大会参加者

■回覧

◎田辺市暴力追放協議会様より 「平成24年度『田辺市暴力追放決起集会』について御礼」

◎田辺保健所衛生環境課様より 「平成24年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動の実施に係る街頭キャンペーンについて(依頼)」

◎「麻薬・覚醒剤乱用防止運動の街頭キャンペーン」出欠表(11月10日(土) 午後4時~5時)

会員卓話



福留 栄仁 君

- ◎ロータリー文庫より「決算表」
- ◎「米山寄付9月度迄集計表」
- ◎「R財団寄付9月度迄集計表」
- ◎地区大会事務所より「地区大会参加の御礼」

■ 掲示

- ◎田辺RC様より「第6回 田辺弁慶映画祭11月3日(土) 平野功二監督『田辺祭』『舞姫』」のポスターをいただいています。掲示しております。

■ 連絡

- ◎ガバナー事務所より「R I 2640地区2012-2013年度地区大会プログラム」と記念講演-1のレジュメをいただきましたので、出席できなかった会員の各自トレイに入れています。
- ◎ロータリーの友11月号、各自トレイに入れています。よろしく願いいたします。
- ◎社会奉仕委員会の事業として「平成24年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動街頭キャンペーン」に参加いたします。ご協力お願いいたします。
日時：11月10日(土) 午後4時～5時
集合場所：オークワオーシティ田辺店 宝くじ売場前

委員会報告

- ◎ 社会奉仕委員会 岡本 博 君

麻薬・覚醒剤乱用 防止運動
街頭キャンペーン
11月10日(土) 4時～5時
集合場所：オーシティ田辺店3階宝くじ売り場前
メイクアップになります。参加お願いします。



- ◎ 新世代委員会 平野 好史 君

留学生ユルバさんの近況報告します。
先日の地区大会満喫していました。
今後の予定として11月3日・4日・5日
AFS日本協会(高校生の交換留学の団体)主催にて
東日本大震災被災地の宮城県に行く予定です。
日本語以外禁止なので日本語を覚えるのにいい機会になると思います。



国道9号京都西立体千代原トンネル工事について

現在、私が担当している仕事の紹介をします。

【工事概要】

国道9号は、京都市内中心部から京都府北西部へと続く主要幹線道路としての役割を担っています。現道は4車線で交通量は約5万台/(24h)と多く、千代原口交差点付近は、朝夕の混雑時に著しい渋滞が発生し、歩道幅員も狭いことから事故等も非常に多い場所です。

この交通渋滞の緩和や事故減少効果に併せて歩道部の電線類地中化を行い快適で安全な道路を目的として9号京都西立体交差事業が進められています。

千代原トンネル本体工事は、千代原口交差点を中心として延長370mの区間に地下構造の道路トンネルを発注者：国土交通省、施工：鹿島・鴻池特定建設工事共同企業体において構築されました。交通渋滞が激しい交差点付近では地上の道路交通機能を確認して施工することが必要であり、土被りも約6m程度と薄いことから、パイプーフを用いた非開削工法(世界最長L=150m)を採用しています。

アプローチ部については、トンネル本体工事への取付け部を(株)鹿島建設において現在施工中です。

【工事の特徴】

1. 非開削部施工

ディープウェルにより地下水位を低下させた後、両立坑口からパイプーフ内部空間に水平薬液注入を行い地山を安定させた後、全断面工法で掘削し、支保工を約1.9m間隔で設置して行きます。

貫通後は、ボックスカルバートを順次構築して行きました。

2. 開削部施工

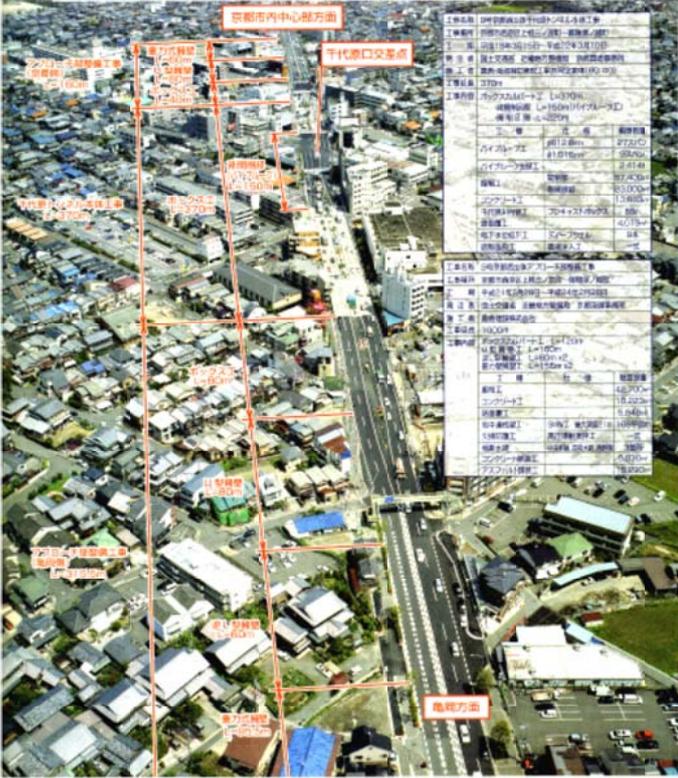
昼間は現道を4車線を確認し、夜間においては作業帯を設け、2車線を確認して工事を行っています。

トンネル部地下水の吹上り対策として、地中連続壁及び底盤改良(薬液注入)により止水処理してから施工を行っています。

工事概要

国道9号は、京都市内中心部から京都市北西部へと続く幹線道路として重要な役割を担っています。しかしながら、近年の交通量の増大により、朝夕の混雑時には甚しい交通渋滞が発生するなど、幹線道路としての機能低下が生じています。この交通渋滞の緩和と沿道環境の改善を図るため、現在「9号京都西立体交差事業（延長約1km）」が進められています。

9号京都西立体千代原トンネル本体工事では、千代原立交差点を中心とした延長370mの区間に地下構造の道路トンネルを構築します。特に交通渋滞が激しい千代原立交差点付近では、地上の道路交通へ影響を与えないことが施工条件として求められ、パイプーフを用いた非開削工法（世界最長150m）を採用しています。9号京都西立体アプローチ部整備工事は、千代原トンネル本体工事施工区間への取り付け部を施工します。



工事名称	9号京都西立体千代原トンネル本体工事
工事種別	道路の改良・延伸工事 - 道路橋梁工事
1. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
2. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
3. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
4. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
5. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
6. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
7. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
8. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
9. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
10. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
11. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
12. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
13. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
14. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
15. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
16. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
17. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
18. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
19. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
20. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
21. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
22. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
23. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
24. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
25. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
26. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
27. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
28. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
29. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
30. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
31. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
32. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
33. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
34. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
35. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
36. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
37. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
38. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
39. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
40. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
41. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
42. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
43. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
44. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
45. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
46. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
47. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
48. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
49. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
50. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
51. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
52. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
53. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
54. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
55. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
56. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
57. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
58. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
59. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
60. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
61. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
62. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
63. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
64. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
65. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
66. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
67. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
68. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
69. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
70. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
71. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
72. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
73. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
74. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
75. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
76. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
77. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
78. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
79. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
80. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
81. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
82. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
83. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
84. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
85. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
86. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
87. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
88. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
89. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
90. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
91. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
92. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
93. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
94. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
95. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
96. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
97. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
98. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
99. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m
100. 区間	西側区間 L=150m(千代原立交差点付近) / 東側区間 L=220m

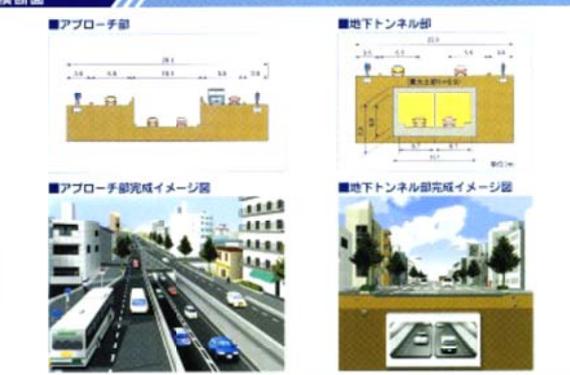
工事の特徴

1. 交通渋滞が発生している千代原立交差点付近（延長150m）では、地上の路面交通へ影響を与えないために、パイプーフを用いた非開削工法を採用しています。
2. パイプーフ工法における掘削機は、当該地区の地盤条件（無水、玉石混じり砂礫、粘土層り、地下埋設物近接、地中障害物等）へ適応した仕様となっています。
3. 近接部の施工では、ディープウェルにより地下水位を低下させた後、パイプーフ内部に支保工（1.875m間隔）を設置し、全断面掘削工法によりトンネル掘削を行います。
4. 閉鎖部（トンネル部・アプローチ部）の施工では、閉鎖は別途4車線を確保し、夜間は作業等を結核し2車線を確保しながら工事を行います。また、トンネル部の地下水対策として、地中連続壁（SMW工）と低盤改良（凍液注入工）による止水工法を採用しています。

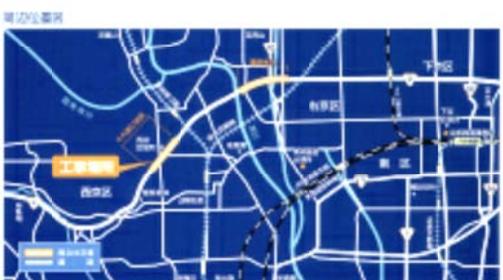
全体平面・縦断面



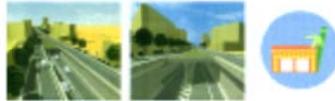
横断面



ゆとりある暮らしを生き、安全で快適な道路づくり
9号京都西立体
千代原トンネル本体工事
アプローチ部整備工事



ホームページでは、最新の工事の進捗やその他の情報をお知らせいたします。また、これによる交通渋滞の回避も可能です。ぜひ一度ご覧ください。



● 国道9号千代原立交差点西立体交差事業（京都臨海開発）ホームページ
<http://www.kyoto.kk.rtt.go.jp/contents/kyoto.html>

発注者 国土交通省 道路地方整備局 京都臨海事務所
 京都臨海事務所
 〒605-0854 京都府京都市南区西九条区西九条7-2-7 2階（〒605-0854）
 TEL: 075-261-3300（内線）
 総務課 総務課
 〒605-0854 京都府京都市南区西九条区西九条7-2-7
 TEL: 075-213-0338

施工者 株式会社河野建設工業共同企業体
 河野建設工業株式会社
 〒605-0854 京都府京都市南区西九条区西九条7-2-7
 TEL: 075-2603-0800
 FAX: 075-2603-0802

tunnel construction

発注者 国土交通省 道路地方整備局 京都臨海事務所
 施工者 株式会社河野建設工業共同企業体（千代原トンネル本体工事）
 豊後建設株式会社（アプローチ部整備工事）

2015.3.15/ST